

2022年4月27日

「GREENWOOL バリューチェーン」の立ち上げ

東亜紡織株式会社
株式会社ソトー

協賛：一般財団法人ケケン試験認証センター

<ご挨拶>

貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、ありがたく厚く御礼申し上げます。

この度、東亜紡織(株)、(株)ソトーは、SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けて「GREENWOOL バリューチェーン」を立ち上げる運びとなりました。

<背景>

SDGs、CO2排出削減など環境対策が強く求められる中、私ども2社は、ウール素材メーカーとしてサステナブルなサプライチェーン⇒バリューチェーンの確立が不可欠と考え、尾州発の業界スタンダードを目指し「GREENWOOL バリューチェーン」を構築、運用開始に至りました。

<目的>

「CSR、環境負荷低減と経済性の実現」をミッションとし、バリューチェーンの、CO2排出量など環境負荷の定量化に加え、社会的な責任に対する要件についても定量化し GREENWOOL INDEXとして、「より良い価値」を提供してまいります。

<バリューチェーンの概要>

原材料から製品までのサプライチェーン全体で快適な製品の供給と環境負荷低減に加え CSRにも着目した仕組みです。

使用する原料の安全性、人権尊重や労働環境への配慮を前提としたトレーサビリティの確立はもちろんのこと、各製造段階における温室効果ガス排出量の管理を徹底することで各種製品の環境への影響を考慮し、持続可能で安心、安全、快適なモノづくりを実現します。

協賛のケケン試験認証センターは、公正な第三者試験認定機関としての知見を生かし監査・チェックについてアドバイス、サポートします。

<今後の課題と活動>

「GREENWOOL バリューチェーン」は、第1歩を踏み出したばかりです。今後、修正、改善を加え、より良いシステムにアップグレードを行い、「①CSRの強化、②使用エネルギーのグリーン化、③ゼロエミッション化、④リサイクルの進化(アップサイクル)」に取り組んでまいります。

以上



GREEN WOOL

VALUE CHAIN

～CSR、環境負荷低減と経済性の実現～

TOABO SOTOH



SDGsへの取り組み

GREENWOOL VALUE CHAIN 5つのマテリアリティ

SDGsへの取り組みの中で下記5つの重要課題（マテリアリティ）を設定し、環境や社会へ配慮した仕組みを構築、そこから商品を生み出すことで、持続可能な社会の実現と企業価値向上を目指します。





GREENWOOL VALUE CHAINの構築

SDGs、CO2排出削減などの環境対応が強く求められる昨今、東亜紡織(株)、(株)ソトー、が中心となり、サステナブルなサプライチェーン⇒バリューチェーンを確立し、尾州発の業界スタンダードを目指す。



MISSION STATEMENT

CSR、環境負荷低減と経済性の実現



GREENWOOL VALUE CHAIN

CSR、環境負荷低減と経済性の実現

「GREENWOOL VALUE CHAIN」は、原材料から製品までのサプライチェーン全体で快適な製品の供給と環境負荷低減に加え CSR にも着目した仕組みです。
使用原料の安全性、人権尊重や労働環境の配慮を前提としたトレーサビリティの確立はもちろんのこと、各製造段階における温室効果ガス排出量の管理を徹底することで各種製品の環境への影響を考慮し、持続可能で安心、安全、快適なモノづくりを実現します。

CONCEPT

人と環境にやさしいモノづくりを提供し続けること

- 温室効果ガス排出量の削減
- 健康、快適、安心、安全の実現
- 人権尊重や労働環境に配慮
- トレーサビリティの確立
- 再生原料の使用、リサイクルの進化（アップサイクル）
- 廃棄物ゼロの推進



VALUE CHAINの要素

VALUE CHAINメンバー

繊維原料の供給元、トップメーカー、紡績、
尾州協力工場：染色、製織、整理、補修、

チェックリスト作成と GREENWOOL INDEX の算出

チェック項目の設定
CSR、品質、トレーサビリティ、環境負荷の定量化

評価チェックのサポートとアドバイザー

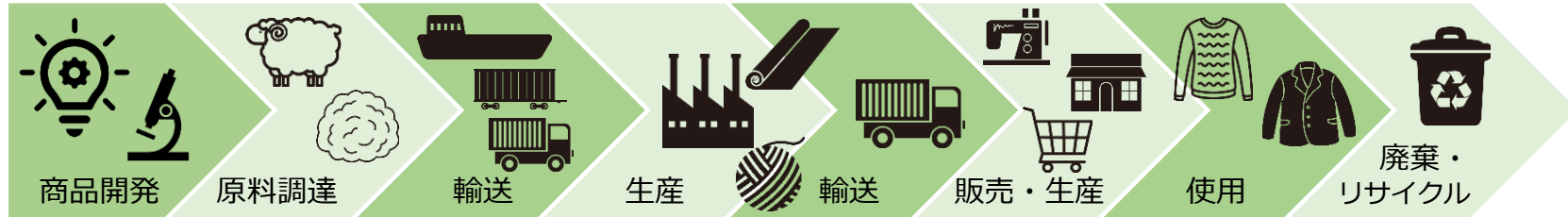
一般財団法人 ケケン試験認証センター

ブランド化

GREENWOOLラベルによるシステムのブランド化



GREENWOOL VALUE CHAIN 概念図



バリューチェーンメンバー	物流会社	バリューチェーンメンバー	物流会社	取引先	お客様	お客様/ バリューチェーンメンバー
--------------	------	--------------	------	-----	-----	----------------------

- ・環境法規制の順守
- ・産学連携
- ・厳格な原料選定

- ・モーダルシフトの推進
- ・エコドライブ

- ・環境法規制の順守
- ・環境負荷低減
- ・省エネルギー
- ・労働環境整備

- ・モーダルシフトの推進
- ・エコドライブ

- ・安心・安全・快適使用
- ・エコサイクル

3 すべての人に健康と福祉を	10 人や国の不平等をなくそう
12 つくる責任 つかう責任	14 海の豊かさを守ろう
15 陸の豊かさも守ろう	17 パートナシップで目標を達成しよう

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
13 気候変動に具体的な対策を

6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
8 働きがいも経済成長も
12 つくる責任 つかう責任

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
13 気候変動に具体的な対策を

12 つくる責任 つかう責任

12 つくる責任 つかう責任

12 つくる責任 つかう責任

VALUE CHAINの実施項目-1

CSR (Corporate Social Responsibility) / ESGの推進

企業の倫理的責任において、コンプライアンス、ガバナンスを徹底し、サプライチェーン全体におけるE（環境）・S（社会）・G（ガバナンス）に対して、主体的に対応し取り組んでまいります。

●ダイバーシティ & インクルージョン



外見、性別、年齢、国籍、人種、文化、宗教、学歴、社会的地位、障がいの有無、価値観、働き方、ライフスタイル等の多様性を互いに尊重し、認めあい、共に活躍・成長することができる職場環境・風土づくりを進め、社員が能力を最大限に発揮し続けることで持続的成長を実現していきます。

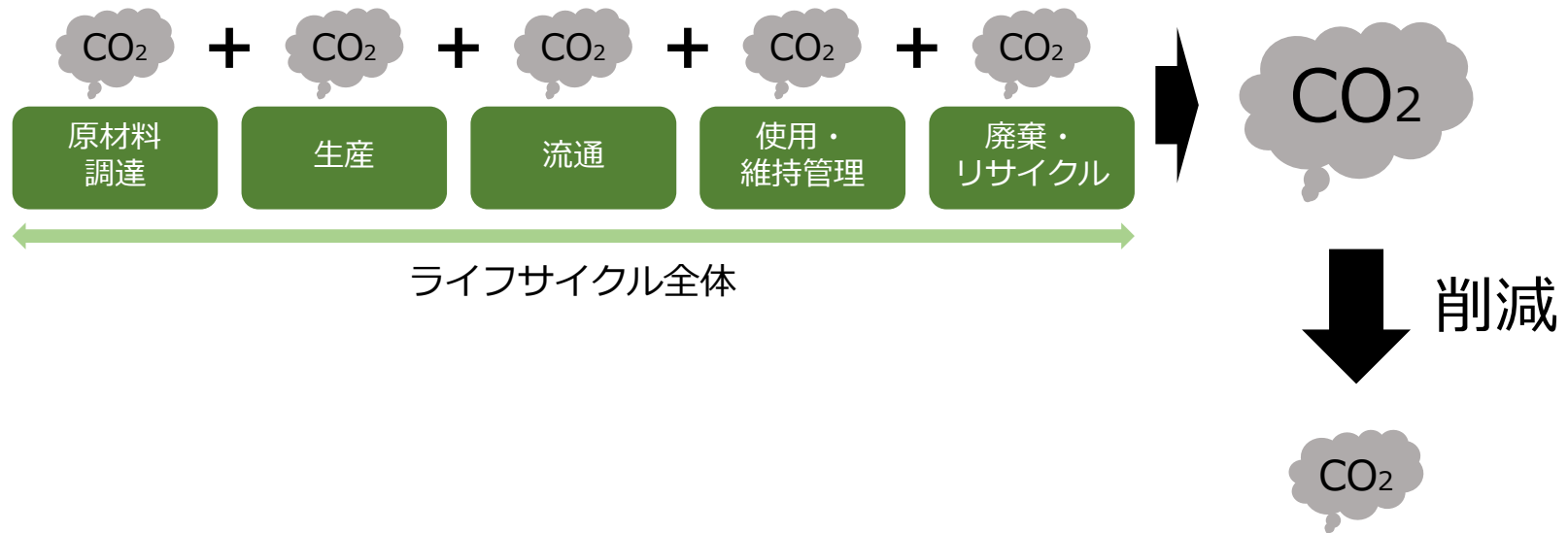


VALUE CHAINの実施項目-2

SDGsへの貢献/循環型社会の実現/環境負荷低減/脱炭素社会の実現

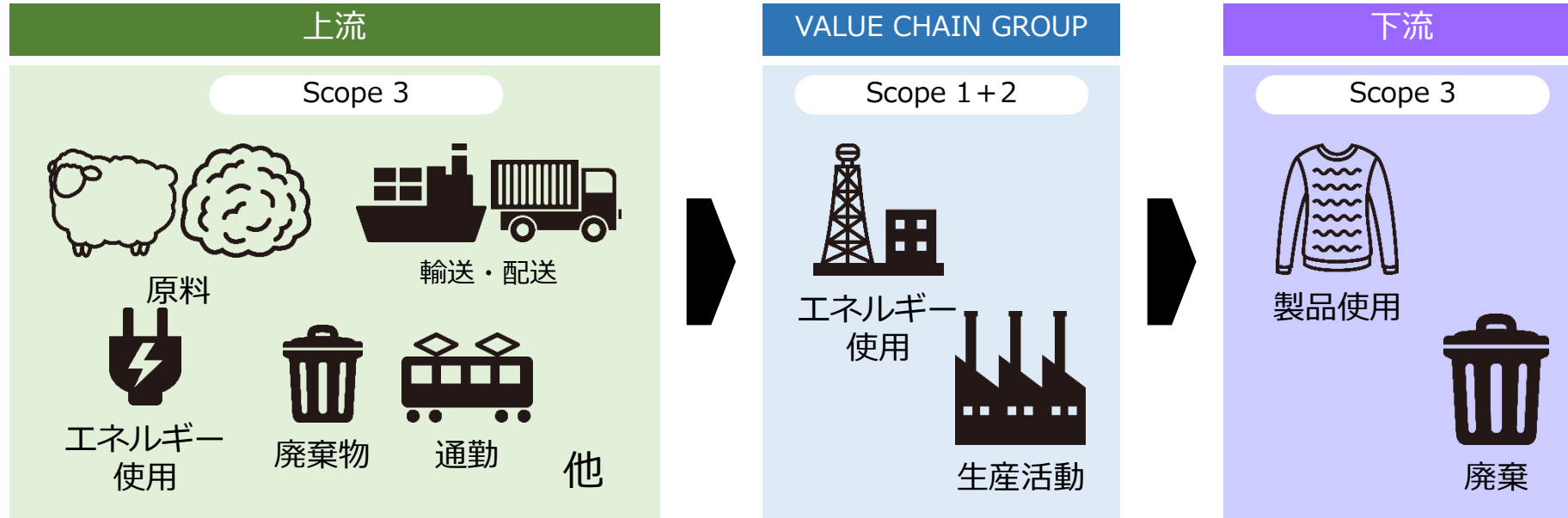
●カーボンフットプリントの明確化とその削減

LCA（ライフサイクルアセスメント）の観点から、各バリューチェーンにおけるCO2排出量の算定を行い、その削減に努めてまいります。



VALUE CHAINの実施項目-3

● サプライチェーンにおけるGHG（温室効果ガス）排出量の基準の策定



バリューチェーン各社の使用エネルギーの算出

CO2排出量算出

独自のINDEXの作成（ファクター：CO2の排出量、トレーサビリティ、LCA）

省エネ・クリーンエネルギーの利用

アップサイクル（リサイクル） 製品の使用と廃棄まで

ゼロエミッション（歩留や効率の向上）

ライフサイクルアセスメント (LCA)

“GREENWOOL VALUE CHAIN”では、ライフサイクルアセスメントによる、製品のライフサイクル：原材料→製造→流通→使用→廃棄・リサイクルの全過程で、エネルギー消費量、CO2排出量など環境負荷を定量化し、循環型社会の実現を目指します。



マテリアル
リサイクル